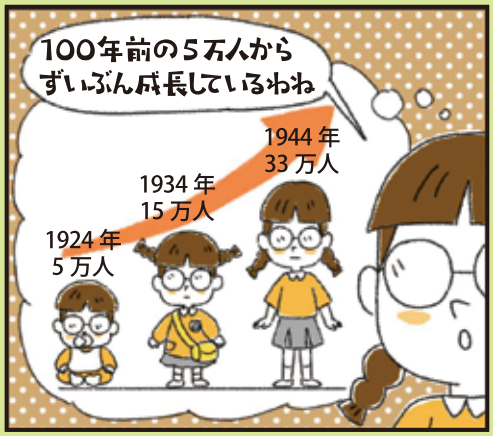
川崎市は特別市をめざします

教えて！特別市

Vol.2

人口に見合う…？





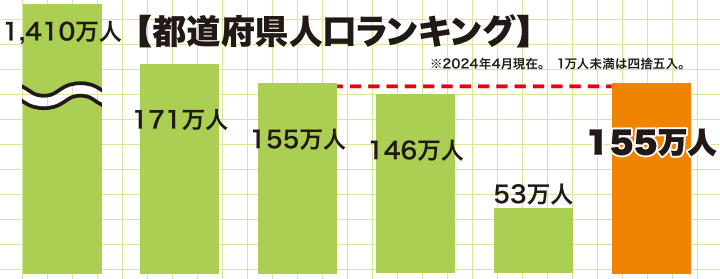




人口規模に見合った地方制度が必要です。

【都道府県人口ランキング】

※2024年4月現在。 1万人未満は四捨五入。

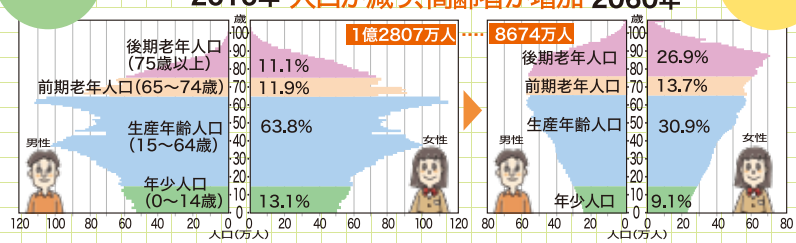


川崎市の人口は、2024年には155万人を突破しました。現在は、47都道府県で人口規模が24番目の鹿児島県と同じくらいです。

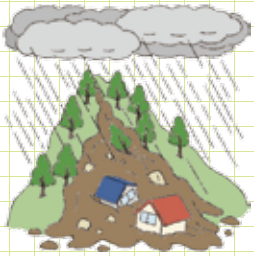
【大都市が直面している課題】

人口減少

超高齢化



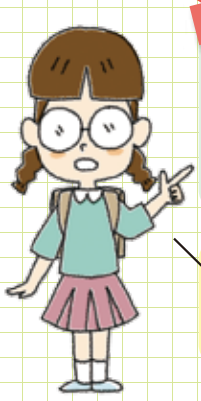
自然災害



デジタル変革



社会の変化が速く、人口減少、超高齢化、自然災害、デジタル変革など様々な課題が発生しています。



Point!

変化の速い時代には、**県と同様の権限を大都市が持ち**、より良いサービスをよりスピーディに提供することが必要です。

世界を見渡すと、県と市の役割を併せ持つ都市が国をリードしてるんだって！

アニメーション動画もあります









特別市になるには、法律を作ることが必要です。

Step1! 法制度化 → **Step2!** 特別市となる決定 → **特別市の実現**

特別市はまだ法律がないため、まずは国会で法律を作り、次に市民の皆さんの意見を聞きながら特別市になるかどうかを決める必要があります。

Point!

川崎市も含め、**全国20の政令指定都市※が一緒に**なり、法律を作るために国や国会議員、経済界へ働きかけています。

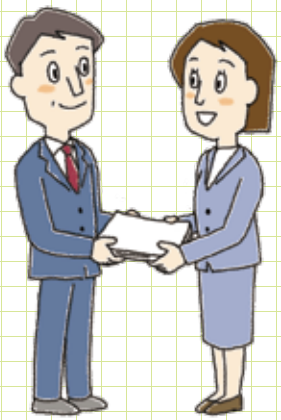
※政令指定都市＝人口50万人以上で、国から指定された都市

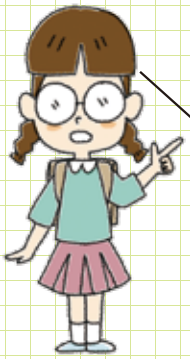
【川崎市が行っていること】



市民の皆さんへの広報活動

国、国会議員、経済界への働きかけ





私たちの暮らしに関わることだから、まずは関心を持つことが大切ね!

川崎市　総務企画局都市政策部　地方分権・特別市推進担当
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 TEL044-200-0386 FAX044-200-3798
17tihobu@city.kawasaki.jp

市ホームページ「特別市制度について」

2026.08